

ワンポイント講座

「日本の気候変動2025を用いた 気候変動解説の手引き」の紹介

令和8年6月23日
地域防災推進課
地球温暖化情報官

清家 裕喜

「日本の気候変動2025」について

日本の気候変動に関する最新の観測結果と将来予測を取りまとめた資料

文部科学省と気象庁の共同で令和7年3月26日公表

将来の気候は、以下の2つのシナリオに基づき予測

「パリ協定の2°C目標が達成された世界」 2°C上昇シナリオ

「追加的な緩和策を取らなかった世界」 4°C上昇シナリオ

理解度に応じた3つの構成

概要版

P25

より簡略な
説明

気候変動に関する入門資料
初心者向けに講演する際のスライド

本編

P90

気候変動に
関する基本
資料

組織等の気候変動担当者や、気候変動
を学ぶ学生が最初に読む1冊

詳細編

P392

より詳細な
説明

気候変動に関する専門資料
本編を読む際に辞書的に参照

地方公共団体や企業で気候変動に関する業務に携わる方が、組織内や住民へ説明を行う際に参考となるよう、

**分かりやすく伝える例えや表現
市民生活への影響事例などを
本編に追記した解説支援資料**

令和8年3月25日発表

気候変動に関する解説等を行う際はもちろんのこと、
報告書の内容をより深く理解するためにもご活用ください。

わかりやすい表現の一例

降水【観測結果】

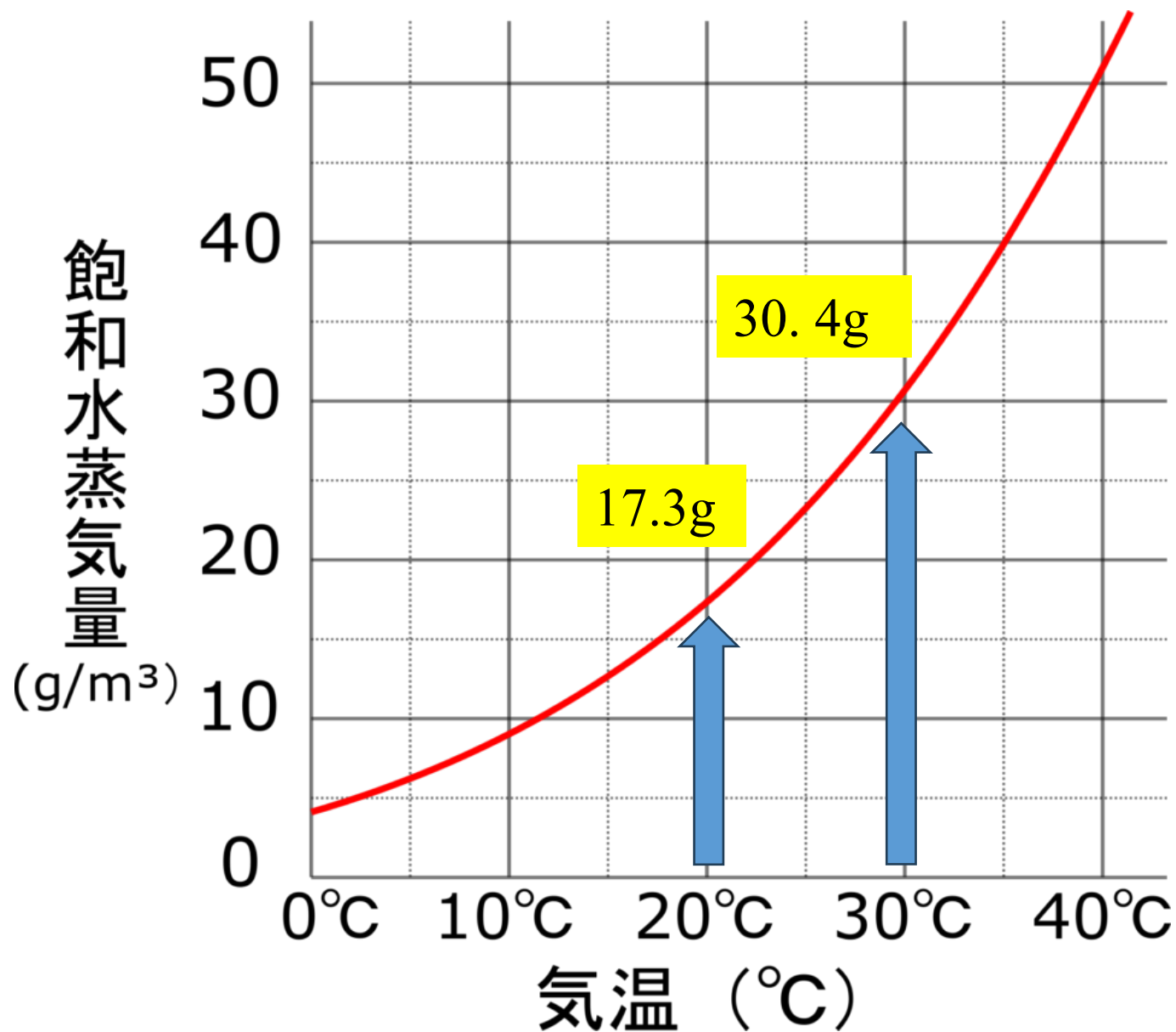
- **極端な大雨**：発生頻度が増加しており、強い雨ほど増加率が高い。
 - 1年で最も多くの雨が降った日の降水量（年最大日降水量）も増加傾向。
 - 一方、日降水量が1.0 mm未満の日も増加。
- **年降水量**：過去約130年間を通じた変化傾向は確認できない。

つまり、**雨の降り方が極端に**
なっています。

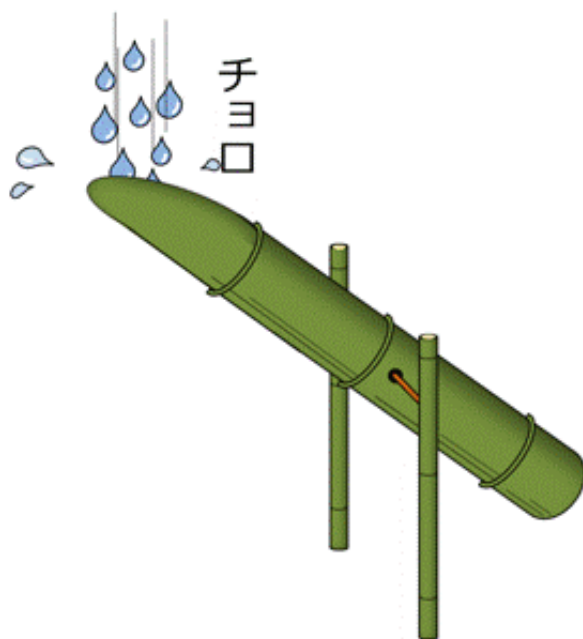
地球温暖化の影響で
極端な大雨の発生頻度が増加している
一方で雨の降らない日も増加している



わかりやすい表現の一例



わかりやすい表現の一例



気象庁HPから入手できます

気象庁HPトップページ



「各種データ・資料」のページ



日本の気候変動2025のURL(リーフレットもあります！)
<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html>